

# NEC Chromebook Y4

# ユーザーガイド

---

お買い上げいただき、まことにありがとうございます。  
本マニュアルをよくお読みいただき、正しくお使いください。

## で注意

- (1) 本マニュアルの内容の一部または全部を無断転載することは禁じられています。
- (2) 本マニュアルの内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本マニュアルの内容については万全を期して作成いたしましたので、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気付きのことがありましたら、ご購入元、または121コンタクトセンターへご連絡ください。
- (4) 当社では、本製品の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、(3)項にかかわらずいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- (5) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みや制御等の使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、人身事故、財産損害などが生じても、当社はいかなる責任も負いかねます。
- (6) ソフトウェアの全部または一部を著作権者の許可なく複製したり、複製物を頒布したりすると、著作権の侵害となります。
- (7) ハードウェアの保守情報をセーブしています。
- (8) 本マニュアルに記載されている内容は、制作時点のものです。お問い合わせ先の窓口、住所、電話番号、ホームページの内容やアドレスなどが変更されている場合があります。あらかじめご了承ください。
- (9) OSのバージョンアップにより、手順や表示名などがマニュアルの記載から変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

Google、Google Chrome、Chromebook、Gmail、Google ドライブ、Google ドキュメント、Google Play およびAndroidは、Google LLC の登録商標または商標です。

その他、本マニュアルに記載されている会社名、商品名は各社の商標、または登録商標です。

## 本マニュアルの表記について

### ◆ 本マニュアルで使用している記号



チェック!!

してはいけないことや、注意していただきたいことを説明しています。よく読んで注意を守ってください。場合によっては、作ったデータの消失、使用しているアプリケーションの破壊、パソコンの破損の可能性があります。また、全体に関する注意については、「注意事項」としてまとめて説明しています。



利用の参考となる補足的な情報をまとめています。

### ◆ 本マニュアルで使用している表記

本機、本体、  
本製品

本マニュアルの対象機種を指します。  
特に周辺機器などを含まない対象機種を指す場合、「本体」と表記します。

モバイルブロード  
バンドモデル

LTE通信に対応したモバイルブロードバンドが搭載されているモデルを指します。

ランチャー  
アイコン

画面左下のアイコン(●)を指します。検索ボックスおよびアプリ一覧を開きます。

検索ボックス

ランチャーアイコンから表示される入力ボックスです。ファイル、アプリ、またはWebを検索することができます。

アプリ一覧	ランチャーアイコンから表示されるアプリ一覧のことです。アプリアイコンをクリックするとアプリが開きます。
シェルフ	画面下にあるアプリなどが表示されている部分です。よく使用するアプリやWebページをアクセスしやすいようにシェルフに固定します。
ステータス領域	画面右下にあるシステムの状況が表示されている部分です。ネットワーク接続、更新、および設定を管理します。デフォルトでは、時刻、言語バー、ネットワーク接続状況、バッテリー状態が表示されます。
【 】	【 】で囲んである文字はキーボードのキーを指します。 【ctrl】+【y】と表記してある場合は、【ctrl】キーを押したまま【y】キーを押すことを指します。

## Google からヘルプを入手する

本機の使用方法についてサポートが必要な場合は、本機にサインインした後、アプリ一覧から「使い方・ヒント」をクリックしてヘルプアプリを起動するか、「Chromebookヘルプ」のサイトを参照してください。

<http://google.com/support/chromebook/>

ヘルプではChromebook™の使用について幅広く説明します。

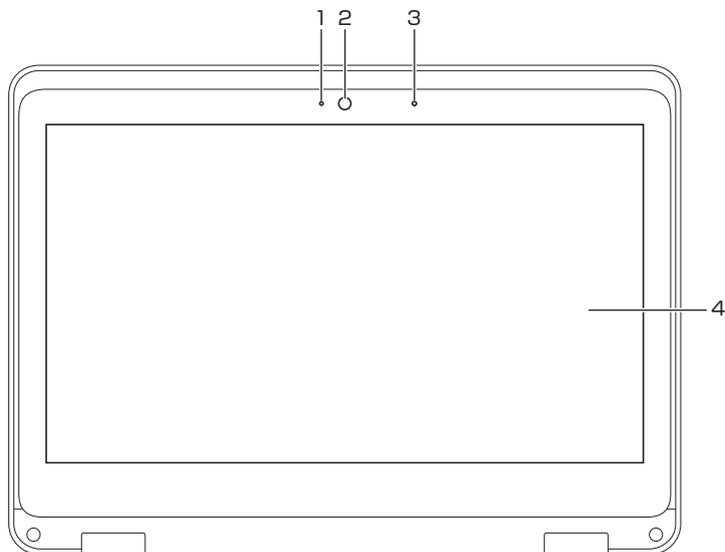


# 1

# 本機の機能

## 各部の名称と説明

### ディスプレイ周辺



#### 1. Webカメラランプ (インカメラ)

Webカメラがオンのとき、ランプが点灯します。

#### 2. Webカメラ (インカメラ)

ビデオ通話やビデオ会議に使用できます。Webカメラ使用時は、Webカメラ横のランプが点灯します。Webカメラはインカメラとアウトカメラがあり、2つのカメラを切り替えることができます。

Webカメラの切り替えについては、「Webカメラ (インカメラ/アウトカメラ)」(p.20) をご覧ください。

#### 3. 内蔵マイク

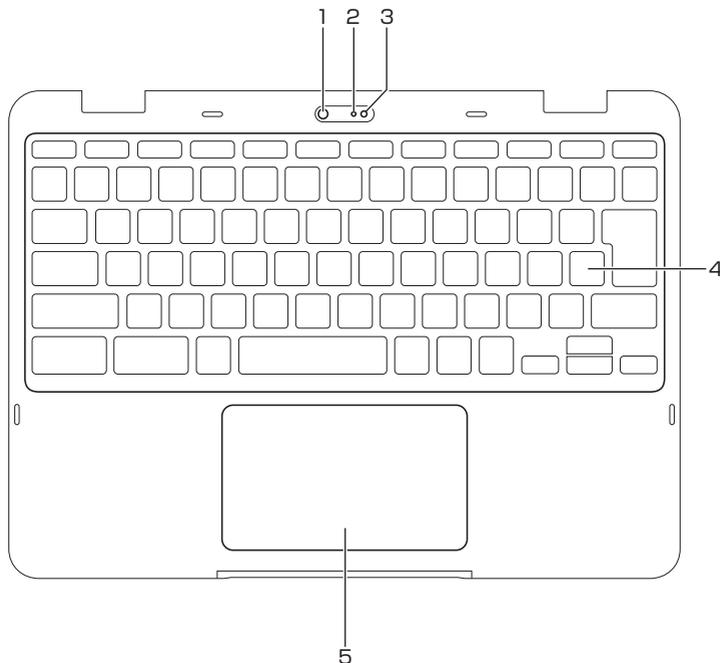
音声の録音、音声通信、またはビデオ会議に使用できます。

#### 4. 液晶ディスプレイ (タッチパネル付)

テキスト、画像、ビデオを表示するために使用できます。

タッチパネル機能をサポートします。指またはデジタルペンをを使用して本機を操作できます。

タッチパネル機能については、「タッチパネル」(p.14) をご覧ください。



### 1. Webカメラ (アウトカメラ)

静止画や動画を撮影するときに使用できます。Webカメラ使用時は、Webカメラ横のランプが点灯します。Webカメラはインカメラとアウトカメラがあり、2つのカメラを切り替えることができます。Webカメラの切り替えについては、「Webカメラ (インカメラ / アウトカメラ)」(p.20)をご覧ください。

### 2. Webカメラランプ (アウトカメラ)

Webカメラがオンのとき、ランプが点灯します。

### 3. 内蔵マイク

音声の録音、音声通信、またはビデオ会議に使用できます。

### 4. キーボード

従来のキーボードと同じように機能しますが、一部の専用ショートカットキーを使用すると、特定の設定にすばやくアクセスできます。専用ショートカットキーに加えて、本機では【ctrl】、【alt】および【●】を使用したショートカットキーもサポートしています。

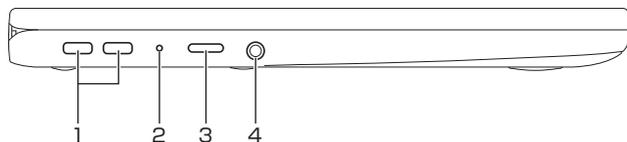
ショートカットキーについては、「特殊キーの使い方」(p.15)をご覧ください。

### 5. タッチパッド

シングルクリック機能をサポートしています。タッチパッド上で指を動かしてカーソルを移動します。タッチパッドをタップまたはクリックするとアプリを起動できます。

タッチパッドの使用方法については、「タッチパッドでの操作方法」(p.17)をご覧ください。

## 左側面



### 1. DC入力／USB Type-Cコネクタ (🔌🔌)

添付のACアダプタを接続すると、本機を充電できます。ACアダプタを使用しないときは、USB機器や外部ディスプレイの接続、USB機器への充電ができます。

**☒☒** 本機でUSB Type-A機器を使用する場合は、別売のUSB-CtoA変換アダプタを使用してください。

### 2. ACアダプタ接続ランプ

本機の電源の状態とバッテリーの状態が表示されます。

**☒☒** 本機の状態については、「表示ランプ」(p.8)をご覧ください。

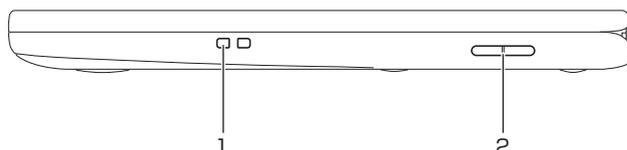
### 3. 電源スイッチ (🔌)

LCDカバーを開くと、本機が自動的に起動します。起動しない場合は、電源スイッチを押してください。起動中に電源スイッチを押すとメニューが表示され、電源オフやログアウトなどができます。

### 4. ヘッドフォン／ヘッドフォンマイクジャック (🎧)

3.5mm TRRSプラグを搭載したヘッドフォンまたはヘッドセットをサポートします。マイクのプラグが独立しているスタンドアロンのマイクやヘッドセットはサポートしません。

## 右側面



### 1. ペンストラップホール

別売のデジタイザーペンをお使いの場合、市販のペンストラップを使用して、デジタイザーペンを本体に取り付けることができます。

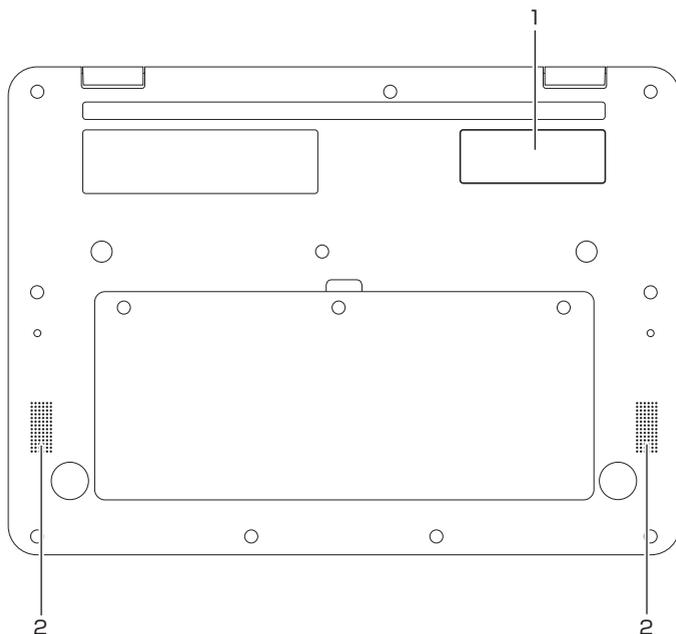
### 2. 音量調節ボタン

音量を調整します。本機をタブレットスタイルで使用する場合に便利です。

## 底面

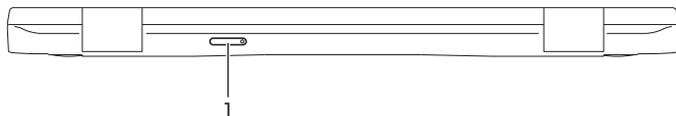
### ✓チェック!!

底面のネジおよびカバーは外さないでください。



1. ネームプレートエリア  
ネームプレート、シール等を貼りつけるスペースです。
2. スピーカー  
音声を出力します。

## 背面(モバイルブロードバンドモデルの場合)



1. Nano SIMカードスロット (SIM)  
モバイルブロードバンド接続に必要な、Nano SIMカードを取り付けるためのスロットです。  
**メ** **モ** モバイルブロードバンド接続については、「モバイルブロードバンドへの接続」(p.11)をご覧ください。

## 表示ランプ

### ACアダプタ接続ランプ

ランプの状態	本機の状態
点灯(白)	電源が入っている状態※ <sup>1</sup>
点灯(オレンジ)	バッテリー充電中
点滅(オレンジ)	バッテリーのエラー
消灯	電源が切れている、またはスリープ状態※ <sup>1</sup>

※<sup>1</sup> バッテリー充電中は除く

### Webカメラランプ(インカメラ/アウトカメラ)

ランプの状態	本機の状態
点灯	Webカメラがオンになっている
消灯	Webカメラがオフになっている

## 電源プランの設定

本機の電源プランは、次の設定ができます。

- アイドル状態のとき  
「スリープモードにする」、「画面をオフにする」、「画面をオンのままにする」より選択できます。
- ディスプレイを閉じたときにスリープ状態にする  
有効/無効を選択できます。

電源の設定を変更するには、次の手順で行ってください。

- 1 ステータス領域をクリックし、をクリックしてください。
- 2 「システム環境設定」の「電源」をクリックします。
- 3 画面の指示に従って、必要に応じて設定を変更します。

本機をスリープ状態から復帰させるには、電源スイッチまたはキーボード上の任意のキーを押します。

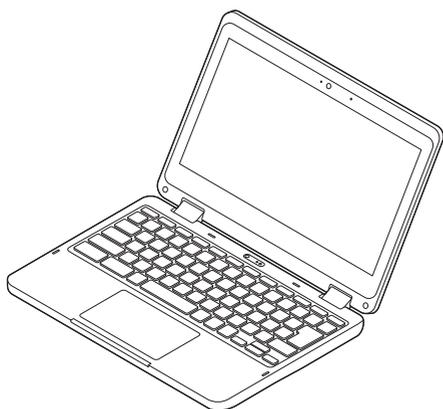
## スタイルについて

ディスプレイは、最大360度まで回転します。

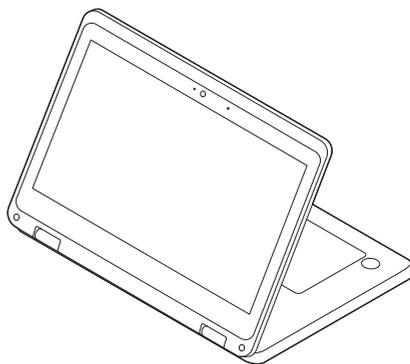
以下の4つのスタイルをサポートします。好みに応じてスタイルを切り替えることができます。

### ✓チェック!!

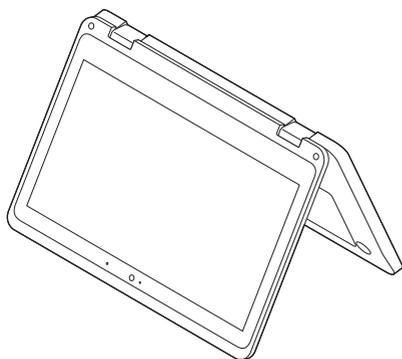
- 本機ディスプレイを強い力で回転したり、本機ディスプレイの右上角または左上角に強い力をかけたりしないでください。ディスプレイやヒンジが破損するおそれがあります。
- スタンドスタイル、テントスタイル、およびタブレットスタイルでは、キーボードおよびポインティングデバイスが自動的に無効になります。タッチパネルを使用して本機を操作してください。



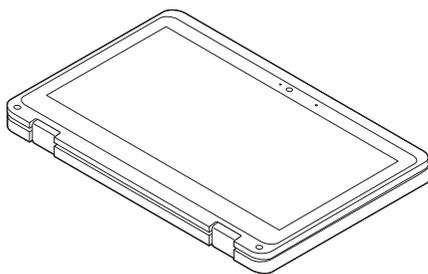
ノートPCスタイル



スタンドスタイル



テントスタイル



タブレットスタイル

## Wi-Fiへの接続

- 1 ステータス領域をクリックします。
- 2  をクリックします。
- 3 接続できるネットワークを選択します。必要な情報を入力します。

## モバイルブロードバンドについて

### モバイルブロードバンド使用上の注意

- ネットワーク通信をすると、バッテリーのみで使用可能な時間が短くなります。長時間使用するときには、本機にACアダプタを接続し、コンセントからの電源を使用してください。
- 本機には、日本の電波法に基づき工事設計認証された無線設備が内蔵されています。
- 万一、本機から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかにモバイルブロードバンドをオフにしてください。
- 自動ドアや火災報知機など、自動制御機器の周辺では、本機は使用しないでください。自動制御機器の電子回路に影響を与え、誤動作の原因になる場合があります。
- 植込み型医療機器（心臓ペースメーカ及び除細動器）装着部位から15センチ以上離して使用してください。電波により植込み型医療機器の作動に影響を与える場合があります。
- 装着型医療機器を使用する場合、装着部位から15センチ以上離して使用し、医療機関へもご相談ください。
- 航空機内や医療機関内などの無線機器の使用を禁止された区域では、本機の電源を切るかモバイルブロードバンドを含むワイヤレス機能をオフにしてください。電子機器や医療機器に影響を与える場合があります。
- トンネル・地下・建物の中や陰などで電波が届かない場所、屋外でも電波の弱い場所、および通信キャリアのサービスエリア圏外では、モバイルブロードバンドを使用できません。
- ビルの高層階など見晴らしの良い場所であっても、モバイルブロードバンドを使用できない場合があります。
- 電波が強い場所で移動せずに使用している場合でも、通信が切れてしまう場合があります。
- 分解や修理・改造をしないでください。本機内部に触ると感電の原因になります。
- ガソリンスタンドなど引火性ガスの発生する場所では、モバイルブロードバンドを含むワイヤレス機能をオフにしてください。爆発や火災が発生するおそれがあります。
- スリープ状態、シャットダウン、再起動などに移行する際、通信の切断処理が行われます。データ通信中に状態の移行が行われた場合は、通信中のデータを失うことがあります。
- その他、本機から移動体識別用特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、ご購入元、またはNECまでご相談ください。
- 本機は、Body SARの対象となる無線通信機（モジュールを含む）<sup>\*1</sup> を搭載しており、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合しています。

- モバイルブロードバンドモデルは、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準<sup>※2</sup> ならびに、これと同等な国際ガイドラインが推奨する電波防護の許容値を遵守するよう設計されています。この国際ガイドラインは世界保健機関 (WHO) が支持するガイドラインと同等のものとなっており、その許容値は使用者の年齢や健康状況に関係なく十分な安全率 (約50倍の安全率) となっています。
- 国の法律および国際ガイドラインは電波防護の許容値を人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率 (SAR : Specific Absorption Rate) で定めており、モバイルブロードバンドモデルに対する局所SARの許容値は2.0W/kg (手のひらを除く手足は4W/Kg) です。
- 通信中は、身体から15mm以上離し、かつその間に金属 (部分) が含まれないようにしてください。このことにより、本機 (モバイルブロードバンドモデル) が国の技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合していることを確認しています。

※1 2014年4月1日現在、対象となる無線通信機 (モジュール含む) は、携帯電話、衛星携帯電話およびWiMAX。

※2 技術基準については、電波法関連省令 (無線設備規則第14条の2) で規定されています。

Body SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

総務省 電波利用ホームページ :

<https://www.tele.soumu.go.jp/>

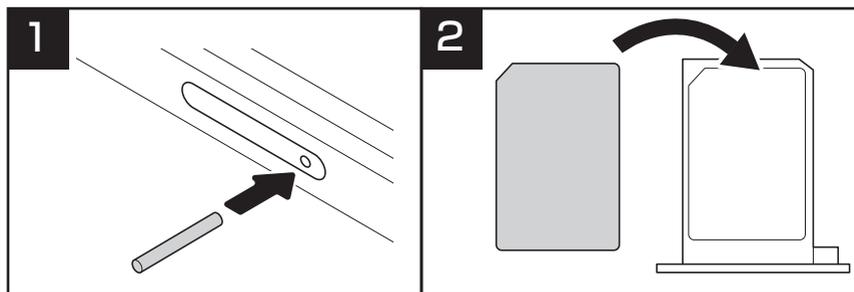
<https://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/pr/>

## モバイルブロードバンドへの接続

モバイルブロードバンドモデルの場合、LTE通信に対応したモバイルブロードバンドが搭載されています。

### ① Nano SIMカードを取り付ける (Nano SIMカードを利用して接続する場合)

- 1 本機の電源を切ります。
- 2 Nano SIMカードスロットからカードトレイを取り出し (1)、向きに注意して、カードトレイにNano SIMカードを取り付けます (2)。



- 3 Nano SIMカードを取り付けたカードトレイを、向きに注意して本機に差し込みます。

## ② 接続する

### Nano SIMカードを利用して接続する場合

- 1 本機の電源を入れ、ログインします。
- 2 ステータス領域をクリックし、をクリックします。
- 3 「ネットワーク」の「モバイルデータ」をオンにします。
- 4 「モバイルデータ」をクリックします。

#### チェック!!

新しいネットワークのSIMカードを取り付けた直後は、システム内部で設定変更が行われるため、しばらく「モバイルデータ」が表示されない場合があります。システムをオフにしたり再起動したりせず、設定変更が完了し「モバイルデータ」が表示されるまでそのままお待ちください。

- 5 「SIM」に表示されたネットワークをクリックします。  
画面が変わらなかった場合は、ネットワーク名の右側に表示されている▶をクリックしてください。
- 6 「アクセス ポイント名 (APN)」をクリックします。
- 7 「まだ接続されていません。携帯通信会社がカスタムAPNを推奨している場合は、APN情報を入力します。」の「APN情報を入力」をクリックします。
- 8 各通信キャリアから提供されたアクセスポイントの設定情報を入力します。
- 9 「追加」をクリックします。
- 10 ←をクリックして「アクセス ポイント名 (APN)」画面を表示します。
- 11 「接続」をクリックします。

### eSIMを利用して接続する場合

#### チェック!!

- Nano SIMカードとeSIMは同時に利用できません。
- eSIMは本体から取り外すことはできません。
- 「eSIM プロファイル」を追加するには、インターネットへの接続が必要です。「Wi-Fiへの接続」(p.10)をご覧ください。
- 誤って「eSIM プロファイル」を削除してしまった場合は、eSIM情報の再発行などが必要になります。詳しくは各通信キャリア (MVNOを含む) にお問い合わせください。
- eSIMを解約した場合は、「eSIM プロファイル」を削除してください。

- 1 Nano SIMカードが、取り付けられている場合は取り外してください。
- 2 本機の電源を入れ、ログインします。
- 3 ステータス領域をクリックし、をクリックします。

- 4 「ネットワーク」の「モバイルデータ」をオンにします。
- 5 「モバイルデータ」をクリックします。
- 6 「eSIM」に表示されている「モバイル ネットワークが設定されていません。新しいプロフィールをダウンロードしてください。」の「プロフィール」をクリックします。
- 7 「利用可能なeSIMプロフィールを自動的にスキャンしますか？」と表示されたら、「スキャン」をクリックします。
- 8 「新しいネットワークをセットアップ」が表示されたら、「カメラを使用してQRコードをスキャンする」をクリックします。
- 9 通信キャリア(MVNO含む)から提供されたQRコードをWebカメラを使用して読み取ります。
- 10 「アクティベーションコードを検出しました」が表示されたら、「次へ」をクリックします。  
セットアップが完了するまでしばらくお待ちください。
- 11 「ネットワークを追加しました」が表示されたら、「完了」をクリックします。
- 12 「eSIM」に表示されたネットワーク名をクリックします。  
画面が変わらなかった場合は、ネットワーク名の右側に表示されている▶をクリックしてください。
- 13 「アクセス ポイント名(APN)」をクリックします。
- 14 「まだ接続されていません。携帯通信会社がカスタムAPNを推奨している場合は、APN情報を入力します。」の「APN情報を入力」をクリックします。
- 15 各通信キャリアから提供されたアクセスポイントの設定情報を入力します。
- 16 「追加」をクリックします。
- 17 ←をクリックして「アクセス ポイント名(APN)」画面を表示します。
- 18 「接続」をクリックします。

## Bluetooth機器への接続

本機は、Bluetooth機能をサポートしています。本機をBluetoothキーボード、マウス、スピーカー、またはその他のBluetooth機器に接続できます。

### ✓チェック!!

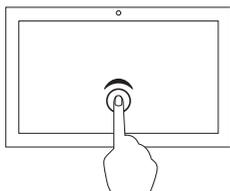
Bluetooth機器は、本機から10メートル以内でご使用ください。

- 1 ステータス領域をクリックし、「Bluetooth」をクリックしてください。
- 2 Bluetooth機能がオフになっている場合、Bluetooth機能をオンにします。
- 3 「+ 新しいデバイスとペア設定」をクリックします。
- 4 Bluetooth機器を選択し、画面の指示に従います。

# タッチパネル

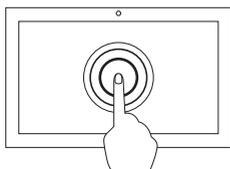
## タッチパネルでの操作方法

タッチパネル機能をサポートします。ご使用のアプリによっては、一部の操作を使用できません。



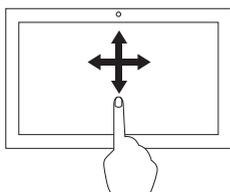
### タップ

アプリを開いたり、開いているアプリでコピー、保存、削除などの操作を行います(アプリによって異なります)。



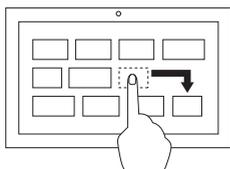
### タップしたままにする

コンテキストメニューを開きます。



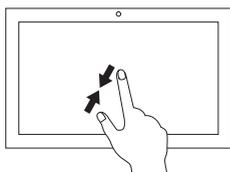
### スライド

リスト、ページ、写真などの項目をスクロールします。



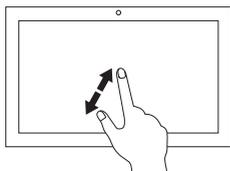
### 項目を目的の場所にドラッグする

オブジェクトを移動します。



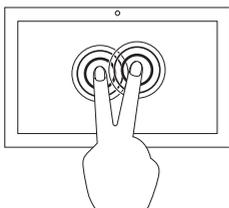
### 2本の指を近づける

ズームアウトします。



### 2本の指を広げる

ズームインします。



## 2本の指でタップ

コンテキストメニューを開きます。

### ✓チェック!!

- タッチパネルを清掃するときは、本機の電源を切ってください。
- 乾いた、柔らかい糸くずの出ない布または脱脂綿でふいて、タッチパネルから指紋やほこりなどを取り除きます。布に溶剤を塗布しないでください。
- タッチパネルはプラスチックフィルムでカバーされたガラスパネルです。画面に圧力をかけたり、金属製の物を置かないでください。タッチパネルの損傷や誤動作の原因となります。
- 画面で入力するときは、爪、手袋をはめた指などは使用しないでください。

## キーボード

### 特殊キーの使い方

キーボードは、従来のキーボードと同様に使用できますが、いくつかの特殊キーがあります。



前のページに移動します。



現在のページを再度読み込みます。



全画面表示します。もう一度押すと元のウィンドウに戻ります。



概要モードですべてのウィンドウを表示します。



フルスクリーンショットの取得または画面の録画を行います。



液晶ディスプレイの輝度が下がります。



液晶ディスプレイの輝度が上がります。



オーディオ出力をオフにします。



音量が下がります。



音量が上がります。



本機画面をロックします。



検索ボックスおよびアプリ一覧を開きます。



shiftキーとして機能します。

本機では、いくつかのキーの組み合わせもサポートされています。

---

ctrl + 	スクリーンショットを取得します。
alt + 	Capsロック機能をオンまたはオフにするために使用します。
 + I (エル)	本機画面をロックします。
ctrl +  + s	すべてのキーボードショートカットを表示します。

---

キーボードの設定を変更するには、次の手順で行ってください。

- 1 ステータス領域をクリックし、をクリックしてください。
- 2 「デバイス」の「キーボードと入力」をクリックします。
- 3 画面の指示に従って、必要に応じて設定を変更します。

## 日本語入力の切り替え方

---

ローマ字入力とかな入力を切り替えるには、次の手順で行ってください。

- 1 ステータス領域をクリックし、をクリックしてください。
- 2 「デバイス」をクリックします。
- 3 「キーボードと入力」をクリックします。
- 4 「入力設定」をクリックします。
- 5 「入力方法」の「日本語」の  をクリックします。
- 6 「日本語入力の設定」画面が表示されたら、「基本設定」の「ローマ字入力・かな入力：」より入力方法を選択します。

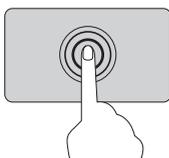
# タッチパッド

## タッチパッドでの操作方法

タッチパッドは表面全体で指の接触や動きを感知します。ポインティング、クリック、スクロールなど、従来のマウスのあらゆる機能をタッチパッドで行うことができます。

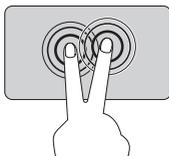
### ✓チェック!!

- 複数の指を使用する場合は、指の間を少し離してください。
- 一部の操作は、特定のアプリを使用している場合にのみ使用できます。
- タッチパッドの表面が油で汚れている場合、まず本機の電源をオフにします。次に、ぬるま湯またはコンピュータークリーナーで湿らせた柔らかい糸くずの出ない布でタッチパッドの表面を軽くふいてください。



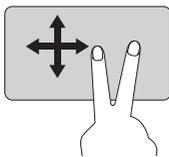
### タップ

タッチパッドの任意の場所を1本の指でタップして、項目を選択または開きます。



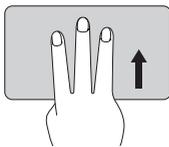
### 2本指でタップ

タッチパッドの任意の場所を2本の指でタップして、コンテキストメニューを表示します。



### 2本指でスクロール

タッチパッドに2本の指を置き、垂直または水平方向に移動させます。この動作で、文書、Webサイト、またはアプリなどをスクロールできます。



### 3本指を下から上にスワイプ

タッチパッドに3本の指を置いて下から上に移動すると、開いているすべてのウィンドウが表示されます。

この設定を変更するには、次の手順で行ってください。

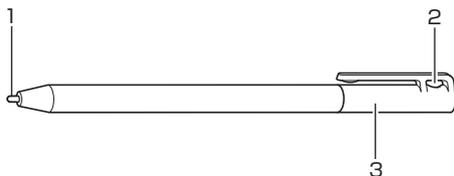
- 1 ステータス領域をクリックし、をクリックしてください。
- 2 「デバイス」の「タッチパッド」をクリックします。
- 3 画面の指示に従って、必要に応じて設定を変更します。

### ✓チェック!!

「タップによるクリック」がオンになっている場合、タッチパッドをタップすることで、従来のマウスのクリック機能が実現します。

# デジタイザーペン

## 各部の名称



### 1. ペン先

文字を書くときや、アイコンや項目の選択、ボタンを押すときに使用します。

### 2. ペンストラップホール

市販のペンストラップを取り付け、本体側のペンストラップホールに装着することができます。

### 3. キャップ

電池を交換するときに外します。それ以外の時は外さないでください。

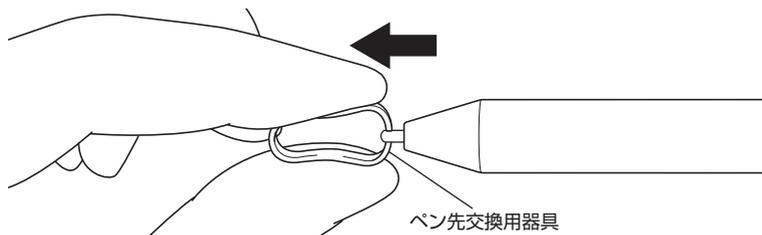
## ペン先の交換

ペン先が破損したり、摩耗して滑りが悪くなったりした場合は、新しいペン先と交換してください。

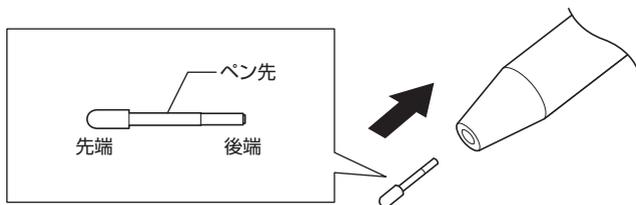
### ✓チェック!!

交換用のペン先は、別売の「デジタイザーペン用替え芯(PC-VP-TS53)」をご使用ください。また、ペン先の交換の際は、替え芯に同梱されているマニュアルも必ずご確認ください。

- 1 「デジタイザーペン用替え芯(PC-VP-TS53)」に同梱されているペン先交換用器具でペン先をつかみ、まっすぐ引き抜く



2 新しいペン先の向きを確認し、ペン先の後端をペン本体へ止まるまでしっかり差し込む



## 電池の交換

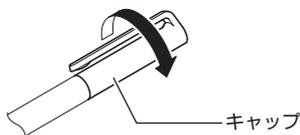
ペンの操作ができなくなった場合は、電池を交換してください。

**メ** **モ** 電池残量はステータス領域の横に表示された  をクリックして確認することもできます。

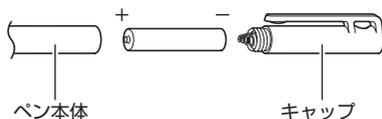
1 キャップを図の矢印の向きに回して外します。

**チェック!!**

図と反対方向に回すと固く締まりますのでご注意ください。



2 電池の向きに注意して、電池を交換します。



3 キャップを図の矢印の向きに回して、ペン本体に取り付けます。



## Webカメラ(インカメラ／アウトカメラ)

内蔵のWebカメラを使用して写真を撮影したりビデオを録画したりできます。

カメラアプリを起動するには、次の手順で行ってください。

- 1 ランチャーアイコンをクリックします。
- 2 カメラアプリを起動します。

### チェック!!

- カメラアプリを起動したとき、スタイルによって起動するWebカメラが異なります。  
ノートPCスタイル：インカメラ  
ノートPC以外のスタイル：アウトカメラ  
スタイルについては、「スタイルについて」(p.9)をご覧ください。
- カメラアプリを起動した後にスタイルを変更しても、インカメラとアウトカメラは自動的に切り替わりません。インカメラとアウトカメラを切り替えるには、カメラアプリ内の  をクリックしてください。

## オーディオ

内蔵スピーカーを使用するか、3.5mm、4極プラグのヘッドフォンまたはヘッドセットをオーディオコネクタに接続すると、本機からの音を聴くことができます。

保存したオーディオまたはビデオファイルを再生するには、次の手順で行ってください。

- 1 ランチャーアイコンをクリックします。
- 2 ファイルアプリを起動します。
- 3 オーディオまたはビデオファイルをダブルクリックします。

音量を調整するには、ステータス領域をクリックし、ボリュームバーを調整してください。

## 外部ディスプレイの接続

USB Type-Cコネクタに適切なUSB Type-Cケーブル、または別売のUSB-HDMI変換アダプタを接続することで本機と外部ディスプレイを接続できます。

本機をプロジェクタや外部ディスプレイに接続するには、次の手順で行ってください。

- 1** 本機のUSB Type-Cコネクタに外部ディスプレイを接続します。
- 2** 外部ディスプレイをコンセントに接続します。
- 3** 外部ディスプレイの電源をオンにします。

ディスプレイの設定を変更するには、次の手順で行ってください。

- 1** ステータス領域をクリックし、をクリックしてください。
- 2** 「デバイス」の「ディスプレイ」をクリックします。
- 3** 画面の指示に従って、必要に応じてディスプレイの設定を変更します。

---

初版 2025年2月

©NEC Personal Computers, Ltd. 2025

NECパーソナルコンピュータ株式会社の許可なく複製、改変などを行うことはできません。

---